

第44週（令和元年10月28日から11月3日まで）の集計結果

【今週の傾向】

○インフルエンザは、小児科定点あたり0.9人（先週：第43週 定点あたり0.3人）、インフルエンザ定点あたり0.7人（先週：第43週 定点あたり0.2人）と、双方とも増加しました。感染経路は接触・飛沫感染です。

○水痘は、定点あたり1.3人で、先週（第43週 定点あたり0.3人）より増加し、注意報レベル（開始基準値：定点あたり1.0人）となりました。感染経路は空気・飛沫・接触感染です。

○手足口病は、定点あたり3.5人で、先週（第43週 定点あたり2.2人）より増加し、警報レベル（開始基準値：定点あたり5.0人、終息基準値：定点あたり2.0人）が続いています。感染経路は経口・飛沫・接触感染です。予防には、手洗い、咳エチケットが有効です。

○A群溶血性連鎖球菌は、定点あたり5.1人で、先週（第43週 定点あたり3.2人）より増加しました。感染経路は接触・飛沫感染です。

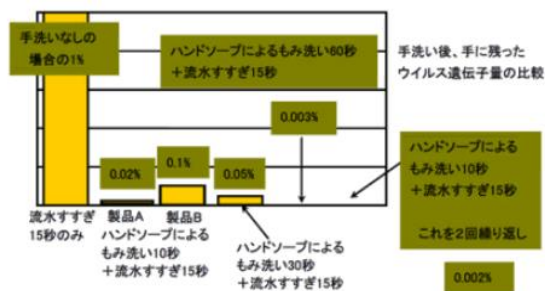
○感染性胃腸炎は、定点あたり4.0人で、先週（第43週 定点あたり5.4人）より減少しました。

○RSウイルス感染症は、定点あたり0.7人で、先週（第43週 定点あたり0.6人）からほぼ横ばいです。感染経路は接触・飛沫感染です。

○百日咳の報告が3件ありました（7歳男児、40代女性2名）。

☆家庭、通園通学先、職場等で、手洗い、咳エチケット、排泄物・吐物の適切な取り扱い（消毒）等を励行し、感染の拡大を防止しましょう。

手洗いの効果



出典元：東京都健康安全研究センター 「ノロウイルス対策緊急タスクフォース」

- ・第43週：10月21日から10月27日まで
- ・第44週：10月28日から11月3日まで
- ・小児科定点：八王子市内 小児科14ヶ所 都内 264ヶ所
- ・インフルエンザ定点：八王子市内 小児科11ヶ所、内科7ヶ所
- ・東京都基幹及小児科病原体定点医療機関：都内43ヶ所

○現在、東京都ではインフルエンザ、麻疹、風しんの感染症に注意が必要です。

- 東京都感染症情報センター
- ・「東京都の感染症発生状況」
http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/international_ja/

○インフルエンザの流行が開始しました。

- 東京都感染症情報センター
- ・「東京都インフルエンザ情報 第4号」
<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/assets/flu/2019/Vol22No4.pdf>
- ・「インフルエンザの流行状況」
<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/diseases/flu/flu/>

○都内では、麻疹の届出が2019年1月から10月27日までに120件ありました。麻疹に注意しましょう。

- 東京都感染症情報センター
- ・「麻疹の流行状況」
<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/diseases/measles/measles/>
- ・「感染症ひとくち情報 麻疹に注意しましょう！」
<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/assets/diseases/measles/hitokuchi-joho.pdf?20191003>

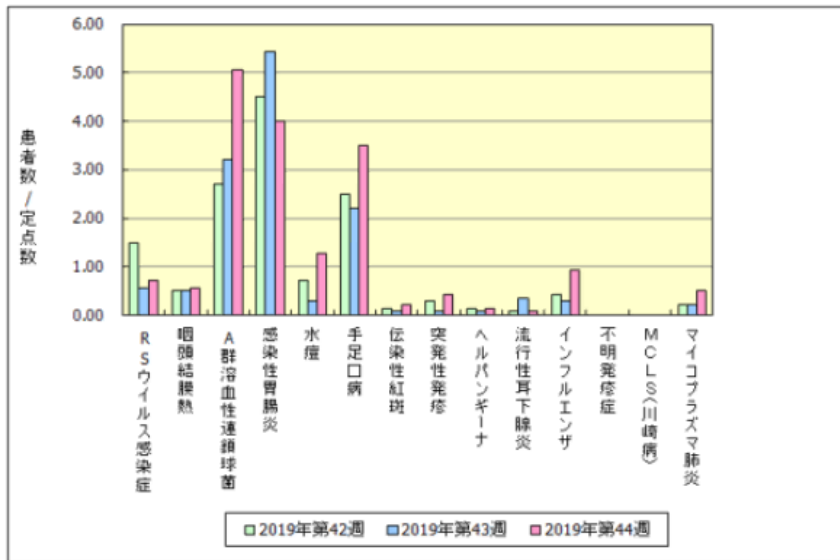
○被災地において注意すべき感染症と対策

主に水害関連の感染症について掲載しています。

- 東日本大震災—地震・津波後に問題となる感染症—Version2（日本感染症学会）
http://www.kansensho.or.jp/uploads/files/topics/110328_disaster.pdf
- 「一般家屋における洪水・浸水など水害時の衛生対策と消毒方法」のガイドンス（暫定版）（日本環境感染学会）
http://www.kankyokansen.org/uploads/uploads/files/jsipc/suigaiji-guidance_zanteiban.pdf
- 避難所内のトイレの衛生管理について（厚生労働省）
https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_00341.html
- 浸水した家屋の感染症対策について（厚生労働省）
<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000334137.pdf>
- 災害時における避難所での感染症対策（厚生労働省）
https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_00346.html

第44週（令和元年10月28日から11月3日まで）の発生状況

感染症法の施行規則の改正に伴い、百日咳は平成30年1月1日から報告方法が変わり、全数報告疾患となったため、発生状況については、[風しん・麻しん・百日咳発生状況](#)をご覧ください。



第44週疾患毎発生状況グラフ

	2019年 第39週	2019年 第40週	2019年 第41週	2019年 第42週	2019年 第43週	2019年 第44週	第1週から の合計
RSウイルス感染症	17↓	15↓	13↓	21↑	8↓	10↑	517
咽頭結膜熱	8↑	0↓	15↑	7↓	7→	8↑	233
A群溶血性連鎖球菌	34↑	43↑	42↓	38↓	45↑	71↑	1,460
感染性胃腸炎	45↓	63↑	68↑	63↓	76↑	56↓	4,736
水痘	9↑	10↑	3↓	10↑	4↓	18↑	324
手足口病	46↓	46→	46→	35↓	31↓	49↑	2,024
伝染性紅斑	1↓	1→	2↑	2→	1↓	3↑	460
突発性発疹	10↑	2↓	2→	4↑	1↓	6↑	217
ヘルパンギーナ	8↓	5↓	7↑	2↓	1↓	2↑	824
流行性耳下腺炎	1↓	1→	1→	1→	5↑	1↓	82
インフルエンザ	19↓	33↑	10↓	6↓	4↓	13↑	7,056
不明発疹症	0→	0→	0→	0→	0→	0→	18
MCLS(川崎病)	0→	0→	0→	0→	0→	0→	3
マイコプラズマ肺炎	2↑	2→	3↑	3→	3→	7↑	56

第44週疾患毎発生状況表

第44週	RSウイルス	咽頭結膜熱	A群溶血性連鎖球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	インフルエンザ	不明発疹症	MCLS(川崎病)	マイコプラズマ肺炎
～5ヶ月	2	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
～11ヶ月	1	1	1	4	2	1	1	3	0	0	0	0	0	0
1歳	5	1	0	6	2	13	0	2	1	0	0	0	0	0
2歳	2	0	1	5	0	10	0	0	1	0	1	0	0	0
3歳	0	2	3	5	1	5	0	0	0	0	0	0	0	1
4歳	0	3	9	4	1	7	2	0	0	1	1	0	0	0
5歳	0	0	7	7	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0
6歳	0	0	15	5	1	2	0	0	0	0	1	0	0	2
7歳	0	1	15	3	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0
8歳	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1
9歳	0	0	3	4	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1
10～14歳	0	0	12	5	5	4	0	0	0	0	8	0	0	1
10～12歳											8			
13～14歳											0			
15～19歳	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20歳以上	0	0	3	4	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1
合計	10	8	71	56	18	49	3	6	2	1	13	0	0	7

第44週年齢別発生状況表